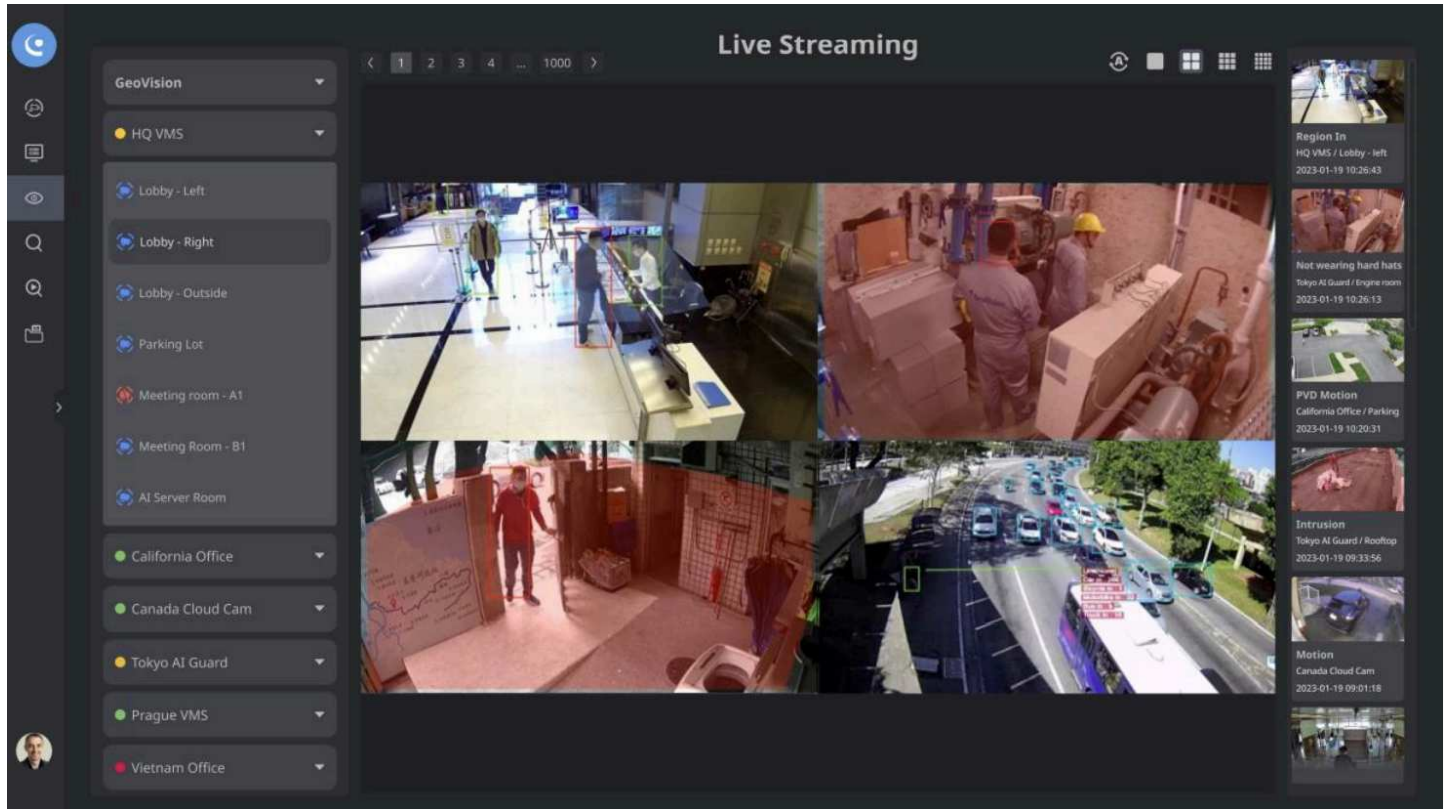


# GV-Cloud VMS



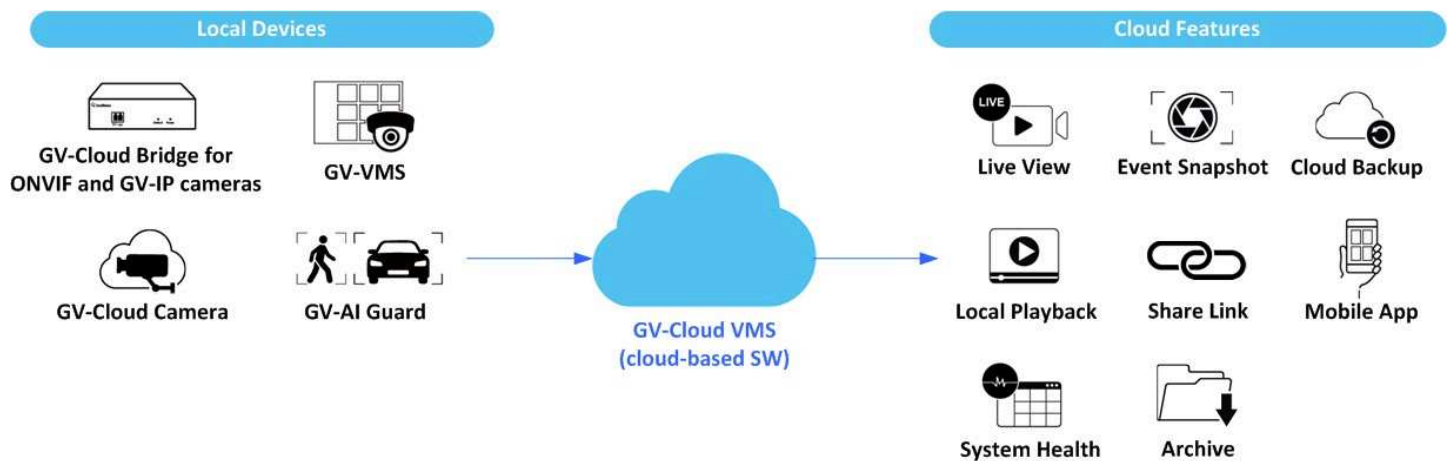
## 概要

GV-Cloud VMSは、クラウドベースの映像監視/データセンターソリューションです。

単一のクラウドプラットフォームで、数千台規模のカメラのアラームデバイス、モーショントリガー、AI イベントを効率的に監視できます。

クラウドソリューションは、カメラ台数やストレージ容量の増加に簡単に対応することができ、ユーザーレベルを組織に合わせてグループ化することが可能です。

GV-Cloud VMSは導入規模を問わず対応可能な、クラウドベース映像監視ソリューションです。



## 主な特徴

- クラウドベースのカメラ/監視システムの集中監視
- 録画映像をクラウド上に保存
- クラウドへのカメラ統合 (NVR/VMS不要)
- GV-Cloud BridgeによるONVIFカメラ対応
- ホストストレージ、I/O、カメラを即時表示
- イベントの検索と再生
- グループごとのユーザー・カメラの権限設定
- 映像の共有と保存が簡単に
- E-Map：イベント発生カメラ設置場所の可視化
- 即時アラート・遠隔監視対応モバイルアプリ
- AIイベントタイプまたは人/車両属性によるAIイベント検索

## 仕様

ホスト数	無制限
グループ数	無制限
ユーザー数	無制限
映像解像度	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>ライブ表示/ホストからローカル再生:</b> 最大12 MP</li><li>● <b>クラウド再生:</b> サブストリームの解像度に基づき、最大4 MP</li></ul>
クラウドストレージ	3 / 7 / 15 / 30 日
映像圧縮	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>ライブ表示:</b> H.265, H.264</li><li>● <b>クラウド再生:</b> H.265, H.264</li></ul>
対応イベント	AIイベント（カウントイベントなし）、カメライベント、I/Oイベント、システムステータス、システム異常、ストレージイベント、ログインイベント
ライブ表示	ホストからのライブ表示
再生	クラウド再生、ホストから直接ローカル再生
映像分割表示	1 / 4 / 9 / 16
映像録画	最長30秒/クリップ
言語	英語、繁体字中国語、日本語

注: 仕様は予告なく変更される場合があります。

## 対応ブラウザ

- Chrome
- Firefox
- Safari
- Microsoft Edge

注: WSプレイヤーはSafariに対応していません。

## 対応GeoVision製品

- **GV-VMS** (レコーディングシステム): V18.3.2 + Patch 以降; V17.4.7 + Patch 以降
- **GV-AI Guard** (人やモノの混雑/侵入検知ソリューション): 近日公開
- **GV-Cloud Bridge** (エンコーダー): ファームウェア V1.03 以降
- **GV-Cloudカメラ**: GV-GBL4900, GBL4911, GDR4900, GEB4900, GEBF4911, GVD4910
- **GV-SNVRシリーズ** (スタンドアロンレコーダー): 今後対応予定
- **GV-Recoding Server**: 今後対応予定

## ライセンス

プラン		ベーシック	スタンダード	プレミアム
価格		無料	チャンネルごとの ライセンス	チャンネルごとの ライセンス
詳細		ログのみ - 30日	イベントスナップショット - 30日	クラウドバックアップ - 3 / 7 / 15 / 30 日
特徴	ライブ表示	✓	✓	✓
	ローカル再生	✓	✓	✓
	システムヘルス	✓	✓	✓
	イベントスナップショット	-	✓	✓
	シェアリンク	-	✓	✓
	アーカイブ	-	-	✓
	クラウドバックアップ	--	-	解像度による: SD / 720p / 2 MP / 4 MP
	AI検索	AIイベント	✓	✓
人と車両 属性		-	-	✓

### 注:

1. スタンダードプランとプレミアムプランは、必要なカメラチャンネル数に応じて価格が設定されます。
2. SD解像度は640×480以下となります。
3. GV-VMS / GV-Cloud Bridge / GV-Cloud Camera ((GV-GBL4900 / GBL4911 / GDR4900 / GEB4900 / GEBF4911 / GVD49101) ホストには、GV-Cloudにイベントをアップロードする際の制限があります：
  - 1分あたり各チャンネルで最大2イベントまでに対応。
  - 1時間あたり64チャンネルで最大 7,680 イベントに対応。
  - 1日あたり64チャンネルで最大184,320イベントに対応。
4. 詳細はユーザーマニュアルをご参照ください。